

2019年 7月 3日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院皮膚科に、日光角化症や有棘細胞癌で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学皮膚科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

日光角化症における老化関連遺伝子の発現に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学皮膚科学講座 教授 神人正寿

3. 研究の目的

本研究の目的は、サンスクリーン外用試験に参加していただいた日光角化症患者、日光角化症の患者、日光角化症から発症した有棘細胞癌の患者および対照群としての高齢者の露光部の皮膚における老化関連遺伝子発現の解析を行うことにあります。光老化関連の遺伝子と発癌については明らかでなく、日光角化症、日光角化症由来有棘細胞癌および正常皮膚について検討することで、日光角化症の発症メカニズムの解明を行います。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

- ・日光角化症、有棘細胞癌の患者さんで、平成1年1月1日から平成31年3月31日までの期間中に、診断のための検査や病変部切除術の治療を受けた方
- ・サンスクリーン外用試験に参加していただいた日光角化症の患者さん
- ・皮膚腫瘍にて当科で切除術による治療を受けた方で、腫瘍周囲の健常皮膚を余剰皮膚として切除した方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、病変部における老化関連遺伝子の発現に関する情報です。

(3) 方法

当院病理部に保存されている検体のパラフィンブロックからの切片の切削を依頼し、その切片からRNAを抽出後cDNAを合成して遺伝子発現を確認します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

## 7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学皮膚科学講座 担当医師 国本佳代

TEL : 073-441-0661 FAX : 073-448-1908